



# 関中央ロータリークラブ

2024-2025 WEEKLY REPORT

例会日:毎週木曜日 18時30分 例会場:関観光ホテル 住所:岐阜県関市池尻 91-2

事務局:岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

会長 大藪 太 副会長 土屋 敏幸 幹事 後藤 政之 クラブ会報委員長 北原 慎



世界に希望を生み出そう

2024~2025年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「奉仕の実践を通じ、求められ、

必要とされるロータリアンに」

第 2146 回  
2024 年 7 月 4 日(木)

本日のプログラム 通常総会

担当：会長 幹事

前例会の記録

第 2145 回 2024 年 6 月 20 日(木)

C.A 反省と次年度への提言

担当：会長 幹事

\*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

\*「四つのテスト」唱和 職業奉仕委員会 山本義樹副委員長

\*森会長 挨拶

皆様、こんばんは。本日のお客様をご紹介します。

東海北陸道グループガバナー補佐 渡邊剛 様、東海北陸道グループIM実行委員長 西川昇 様、

東海北陸道グループ次期ガバナー補佐 小林幹男 様、各務原RC次期会長 金武峰之 様、本日は、どうぞ宜しくお願い致します。本日のプログラムは、「反省と次年度への提言」で、御座います。5大奉仕の各委員長様、発表の方をどうぞ宜しくお願い致し



ます。早いもので本日が、今年度最後の通常例会となります。今年度、最初に私が皆様にお話したことは当クラブの継続事業である、ひとり親家庭を中心とした貧困世帯への支援、そして青少年育成。この二つの柱を今まで以上により強固な、より強力な事業にしたいと言いました。ひとり親家庭に対しては、1年を通して支援と共に活動をして来ました。大きな事業としては、ロータリー財団補助金を利用して米作り農業体験事業を行いました。田植えから始まり、稲刈り、収穫した一部を利用して皆で調理をして食し、食に対する勉強も致しました。田植えでは、ひとり親家庭の親子が泥んこになり作業をして田んぼの周りの水生昆虫を捕まえ、それらの勉強もしました。稲刈りではイナゴも捕まえました。収穫した一部を皆で調理して食べて、食に対する勉強もしました。イナゴも調理して頂きました。残念ながらひとり親家庭の親子には食べてもらえませんでした。大変美味しかったです。収穫したお米を10俵、関市を通して寄付もしました。ひとり親家庭の179世帯に配布する事が出来ました。新米を頂き、嬉しそうな笑顔を見せ

る親子がとても印象的でした。青少年育成では、関商工高校インターアクトクラブと1年を通して活動致しました。関市刃物まつりの会場では、関RCと関中央RCの共同開催でポリオ根絶募金活動を行いインターアクトクラブにも参加をして頂きました。ロータリアンに加え高校生が入ることで大変活気がある活動となりました。毎年恒例の森林整備例会では山の下刈りを体験してもらい、ひとり親家庭の親子と一緒に山の草木の勉強もしました。昼食は青空の下、炊き出しをして皆で美味しく頂きました。そして、今年度一番の大きな事業である国際交流を行いました。新型コロナ蔓延の影響から、対面での交流は5年ぶりで行いました。関商工高校の生徒11名と教師3名を連れて台湾に行き交流を行いました。台湾の友好クラブである台北南隆RCと交流し、関商工高校の皆様は台北市の景文高校と交流しました。3泊4日間と限られた日程ではありましたが、貴重な経験が出来たのではないかと思います。長良川環境レンジャー協会様との合同開催の長良川環境保全例会では、インターアクトクラブの皆様と当クラブ会員の皆様に水質調査や河川清掃もして頂きました。

6月10日から14日にかけては、台湾から南隆RCと景文高校の生徒12名と教師2名が来日し交流を行いました。大変素晴らしい国際交流事業となったと思います。お別れ会では関商工高校の女子生徒が泣いて景文高校の生徒と抱き合う姿を見て、私も思わず泣きそうになりました。この様に今年度はとても多くの事業を行い、会員の皆様には大変協力頂き感謝申し上げます。本当にありがとうございました。次年度以降も是非、これらの活動を継続して頂きたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

#### \*東海北陸道グループガバナー補佐 渡邊剛 様

皆様とお会いするのは4回目となります。先程会長さんとお話しされたように、大変素晴らしい活動をしており、見習うべきクラブであります。今日は最後の例会でお話を聞かせていただきます。よろしくお願い致します。



#### \*東海北陸道グループIM実行委員長 西川昇 様

昨年のIMのホストをさせていただきました。多くの皆さんに参加していただきまして、ありがとうございました。



#### \*次期ガバナー補佐 小林幹男 様

次期ガバナー補佐を務めさせていただきます。よろしくお願い致します。関中央RCには、8、9年ぶりにお邪魔しました。



#### \*社会奉仕委員会 吉田和也委員長

社会奉仕委員会の今年度の反省と次年度への提言を発表させていただきます。皆様もご存じの通り今年度は森会長の熱い理念の元、様々な事業をさせて頂きとても忙しかった委員会だったと思います。我がクラブは「ひとり親家庭の支援」を継続事業として行っておりまして、今年度行った事業と致しましては、「米づくり農業体験事業」を財団の補助金を活用して行いました。いずれの事業も支援団体を通じて、ひとり親家庭を対象に行いました。まず初めに、前期の日程となりますが5月20日に、小川会員の田んぼにおいて「田植え体験」の事業を行い、親子で足袋をはいて実際に田んぼに入ってもらい田植えを体験して頂き、又水路の自然の中で生きている生物について観察して頂き、その後講師によって豊かな自然環境の重要性について教えて頂き、私たちが生活している地球の環境保全の大切さについて学んでもらいました。その後9月16日に「稲刈りを体験」事業を行い、実際に親子でカマを手にもって稲を刈って頂きました。米ができるまでの農業について学習してもらい、その後イナゴ捕りも体験して頂きました。又児童に「田植え体験、稲刈り体験」について感じた事について絵画、作文を書いてもらい、11月21日～23日の期間わかきプラザエントランスホールにおいて、市民の皆様にご鑑賞して頂きました。個性あふれる多数の作品が展示され大変良かった。



たと思います。11月23日には、わかさプラザ調理室において「食育体験」の事業を行いました。自分たちで収穫した米で五平餅やおにぎりを作り、安全な調理方法として炊飯器でのみそ汁作りを教えて頂きながら、来賓として山下市長や子供家庭科の中村課長をお招きして親子で楽しく食べました。稲刈りの時に捕まえたイナゴも佃煮にしてたべてもらいました。又調理の前には、講師により食事の大切さや食物について講演して頂き「食育」について学習してもらいました。そして11月26日にはひとり親家庭に新米のプレゼントの事業を市役所において行い一家庭2キロの新米をお持ち帰り頂きました。予定していた人数より多数の方が見えて追加でお米を用意するほどの繁盛ぶりで大変良かったです。以上の様に社会奉仕委員会としてたくさんの事業をさせて頂き、大変忙しかったですが、何よりも、クラブの継続事業としての、ひとり親家庭の児童や親さんに喜んでいただきとても良い充実した事業ができて良かったと思っております。次年度への提言と致しましては、社会奉仕委員は環境保全委員と兼務しております。環境保全の方も里山や長良川の事業等、継続事業がございます。したがって今年は特にでしたが大変多忙でございましたので、社会奉仕と環境保全の委員は別にした方がよろしいのではと思われました。

#### \*国際奉仕委員会 波多野篤志委員長

今年度の国際奉仕委員会の活動は、2020年から途絶えていました当クラブと台湾南隆ロータリークラブとの共同事業であります、関商工と景文高校の交流事業を再開いたしました。台湾への訪問は、2018年12月19日～22日依頼と成り、台湾から日本への訪日は、2019年6月10日～13日以来と成ります。実情としましては、関商工と景文高校に、2022年・2023年2月にzoomを使ってのオンラインでの交流をしてもらい関係をつないでいましたが、お互いが行き来するのは2019年以来の約5年ぶりと成ります。今回は、2023年12月17日から20日までの4日間、台北南隆ロータリークラブと当



クラブの主催において、関商工高校の生徒11名、校長先生を含む引率の先生3名と景文高校の交流事業を行いました。関商工高校と景文高校の繋がりを強くしていくため、今回は、中原校長先生にも参加していただきました。先生方や生徒の皆さんには、積極的に交流をしていただき、良い経験ができたと思います。関商工高校の生徒が景文高校の生徒と一緒に夜市を訪れたり、景文高校でハンドクリーム作り(科学の授業)やマスコット作り、タロイモを使ったスイーツ作り、ペットの世話の授業を経験しました。又、先週の6月10日～13日に景文高校の生徒と台北南隆ロータリークラブのメンバーが関市に来てくれました。関市は、日本刀や刃物の伝統的な産地として有名です。関刃物ミュージアムを見学して関市の歴史を知ってもらいました。また、台湾もお茶の文化が有りますが、日本のお茶の文化との違いを体験していただきました。台湾の学生たちは、なかなか経験できないし、見たこともないであろう小瀬鶉飼いを体験していただきました。両高校ともいろんな普段出来ない体験をし、それぞれの高校の学生や講師の交流を深めて頂けたと思います。又、当クラブと台北南隆ロータリークラブの関係も良好に続いていると思います。私たち関中央ロータリークラブは、関商工と景文高校の交流を今後も長く続けていきたいと思われました。今回台湾を訪れた時に、台北南隆ロータリークラブとガバナー、ガバナー補佐、今回の事業に協力していただいた台北のロータリークラブ10社に、関商工から感謝状を贈りました。台北南隆ロータリークラブは、近隣のクラブと協力しながらこのような事業を行っているという印象を受けました。クラブが縮小化する中で、事業を継続するには、他クラブとの共同事業とすることを考えていくのは良いことだと思われました。

#### \*職業奉仕委員会 長谷部貴司委員長

(山本副委員長 代読)

皆さんこんばんは本日所要のため例会に出席出来なく職業奉仕委員会の反省と次年度への提言を山本副委員長様に代読を願



いさせて頂きましたので宜しくお願い致します。

2023～2024年度の職業奉仕委員会の基本方針、会員自らの職場を通じて職場の知識やスキルを世のため人のために尽くし社会のニーズ解決のために進んで役立つ方針で1年進めて参りました。事業計画の中の1つ、職場見学例会を実施する、現在国が気候変動対策としてカーボンニュートラル脱炭素社会の実現を目指し2050年にはCO2の排出量0を目指して進めており今後どの業界も脱炭素は大きな課題かと思ひ脱炭素に取り組んでおられる会社さんを探しておりましたが関市内で街頭する企業様が見つからなく資源のリサイクル事業でペットボトルのリサイクルをされておられます株式会社レミックマルハチさんで職場例会を行う事とさせて頂きましたが職場例会の3日前にレミックマルハチさんから諸事情により当日職場例会を受け入れる事が出来なくなり沢山の方々にご心配とご迷惑を掛けましたが急遽私どもの会社にて職場例会とさせて頂きました。まだ私どもの会社も1年半前にSDGsの行動宣言を宣言し現在1年間のCO2の排出量の算出を始めただけで脱炭素やリサイクルの計画段階で取り組みをまだ行って無くただの職場の工場見学だけになり残念な結果になりました。事業計画のもう1つ、卓話例会で会員の方に自分の職業について話をして頂く計画でしたがこちらも当初3月14日に予定をしておりましたが例会プログラムの諸事情で卓話担当例会が中止になり行いませんでした。次年度の提言も今年度職場例会しか行ってなく思うような活動も出来てなく提言らしい事はありますが今回の職場見学例会の開催場所の変更で受け入れ先の他の会社さんを探しましたが何処の会社さんも急すぎ受け入れが出来なく2日前の夕方に弊社の製造部の方々に2日後のロータリークラブ様の職場例会のお願いをしたところ快く引き受けて頂き準備不足、段取り不足はありましたが急な対応をして頂いた従業員の皆さんには本当に感謝しかありません。纏まりのない発表になりましたが以上にて職業奉仕委員会よりの反省と次年度への提言とさせて頂きます。

**\*インターアクト委員会 伊佐地司委員長**

まずは1年間、インターアクト委員会にご協力いただきまして、ありがとうございました。今年度は何と云って



も、コロナ禍で数年実施できなかった台湾景文高校との対面での交流が再開できたことに尽きると思います。WEBでの交流はあったものの、やはり実際に現地へ行って台湾の街や文化に直接触れ、異国の同年代の人達と色々な体験ができたことは、高校生という一番多感な時期に経験することによって、今までよりも考え方、捉え方など視野が広がったと思いますし、進路を決める上でも大きく影響する経験になったはずですので、そういった機会を与えられたことは良かったと思います。この経験を生かして国際的に活躍してくれる生徒が表れることを期待しています。また今年度から中東濃地区インターアクト協議会に飛騨地区が加わりましたので、より広い地域の方たちと関わることもできることも今後にとってプラスになったのではと思います。そしてインターアクトクラブには国際交流以外に、里山森林整備や長良川の清掃などの社会奉仕活動にも、もう少し積極的に参加してもらうようにしていかなければならないと思ひましたので、次年度では社会奉仕活動への積極的な参加を推進していただくことをお願いして私の発表とさせていただきます。ありがとうございました。

**\*クラブ奉仕委員会 川上勉委員長**

今年度を振り返りますと、森会長・石原幹事の名コンビが大変熱い思いの中、委員会活動を馬車馬のごとき引っ張ってくれました。又、今年度の各



委員会の基本方針は、親睦と親善を図りながら、地域社会での奉仕目標を達成することを目指にスタートしました。関中央RCの基本的活動は、環境保全及び青少年育成を中心に活動している。今年度も姉妹クラブ台湾南隆RCとの共同事業の、台湾景文高校と関商工との相互交流事業、一人親家庭児童への食育活動、長良川環境整備及び森林整備等大変素晴らし

い奉仕活動が実行されて成果を出して頂きました。

### 反省と次年度への提言について

委員会活動は以下の 2 項目を念頭に活動する事を提案いたします。1. 現状を調査する クラブが行うプロジェクトに対する活動が、地域からの支援と参加が得られているかどうか？ 現状調査結果を踏まえた上、関中央クラブができる能力や時間・資金（リソース）を考慮して奉仕活動を再確認する。2. 事務作業（書類作成等）の責任分担。RCの事務局を、商工会議所及び組合の事務局と同じと勘違いして事務局への業務依存をされる事が多々あると思います。本来、各委員長が行わなければならない業務、例えば事業案内文の作成・会計帳簿付け・会報データ徴収等は、委員長の仕事の範中と自覚して頂きたい。今後は、事務局員さんの負担も考慮して、お互い助け合って業務を進めて頂くよう提案します。

### \*ガバナー補佐 渡邊剛 様 による助言及び提言

皆さんの素晴らしい活動を、自分のクラブに戻って紹介したいと思いました。関商工インターアクトクラブとタイアップした活動、台湾の高校との国際交流、ひとり親家庭の支援など、見習うべき活動をしてみえます。色々なクラブを見てきましたが、皆さんが一番真面目に、熱心にロータリーの活動をしているとおもいました。1年間ありがとうございました。

### \*出席委員会

会員数28名、本日の出席15名です。

### \*ニコボックス委員会

19名で23,000円の投函ありがとうございました。

### \*幹事報告

6月のロータリーレート 1ドル157円です。

<次例会の案内>

第 2147 回 2024 年 7 月 11 日(木)

C.A 新年度活動方針

担当 : 会長 幹事